

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にお問合せください。

研究課題名	若年者大腸癌の全国データベース構築と臨床病理学的特徴及び治療効果の検討(後ろ向き観察研究)
該当者	2015年1月1日から2024年7月31日までに組織学的に大腸悪性腫瘍と診断されている方(診断時の年齢が20歳以上50歳未満の方)
当院の研究責任者	外科 須藤 剛
研究代表者	外科 須藤 剛
本研究の目的	近年EOCRC(若年者大腸癌)の増加とともにEOCRCの特有の問題があることが明かされつつある。これらを解決することは、EOCRCの治療成績の改善のみならずEOCRC患者のQuality of lifeの改善にもつながる。また、50歳以上で診断された症例との比較検討も行うことで、EOCRCの特徴をより明らかに出来る。
実施予定期間	2025年3月(実施許可日)～2027年12月31日
研究の方法	2015年1月1日から2024年7月31日までに組織学的に大腸悪性腫瘍と診断された方(診断時の年齢が20歳以上50歳未満の方)の電子カルテに記載のある診療情報から調査を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	研究対象者背景、家族歴、臨床診断、病理診断、治療内容、再発、遺伝子関連検査、遠隔転移に対する化学療法、CGP検査、IBD関連
外部への試料・情報の提供・公表	研究事務局(日本医科大学附属病院 消化器外科)に情報を提供します。学会で発表し、学術論文として公表する予定です。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	外科 須藤 剛 023-685-2626